

社会福祉科ニュース



vol. 2

今回の「社会福祉科ニュース」は、**社会福祉科で何を勉強して、どんな資格を取得できるのか**についてお伝えします。



社会福祉科は、2年間の在学期間中に、福祉に関する幅広い科目を学習します。

例えば、

- ・子どもたちに関する福祉の制度などについて学習する「**児童福祉論**」
- ・様々な障害をお持ちの方々に関する福祉の制度などについて学習する「**障害者福祉論**」
- ・耳の不自由な(聴覚)障害をお持ちの方とのコミュニケーション方法である「**手話**」等があります。
(詳しくは、本校のパンフレット社会福祉科のページを見てくださいね。)

これらを学習して、本校では**社会福祉主事任用資格**や**社会福祉士の受験資格**等が取得できます。特に、**社会福祉士国家試験の受験資格**は本校を卒業後2年間の実務経験は必要ですが、**生活上で様々な問題を抱えた方々から相談を受けたり、情報を提供したりして問題を解決する専門職の国家資格**、社会福祉士への道へと繋がっていきます。



ここで**社会福祉科のメリット**を一つ。

社会福祉科の卒業生は、児童から障がいをお持ちの方や高齢者の支援など、就職先は様々です。これは、福祉の幅広い分野について学習していきますので、「**福祉の仕事には就きたいけど、どの分野が自分に合っているのか迷っている**」という方にとっては、2年間の中で自分に合っていることを見つけなければいけませんし、先輩や先生からのアドバイスも参考にすることができます。



福祉の分野の中でも、とても重要である相談業務や生活支援業務をおこなう**社会福祉士をぜひ目指してみませんか？**

宮崎医療管理専門学校では、オープンキャンパスを実施します。

(詳しくは、本校パンフレットにて)

ぜひ参加して、**社会福祉科や社会福祉士について知ってみましょう!! お待ちしています!!**

